



帯広東ロータリー・クラブ会報

【2011-2012年度】

会長／吉村 学 幹事／西田 重人 会報編集 メディア委員長／高田 進

■創立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F TEL(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル TEL(0155)23-5111

第1324回例会 (2012年3月6日㊦ 於 帯広ワシントンホテル)

点 鐘 会 長 吉村 君
開会宣言 S A A 斉藤 君
国歌斉唱 S A A 斉藤 君

ロータリーソング

奉仕の理想



会長挨拶

吉村会長



皆さんこんにちは。
今日は、ここに来て、春の大雪第1弾というところでしょうか？天気予報では、積雪が30センチから50センチになるということです。今夜と明日の除雪が大変な状況になりそうです。

さて、去る2月26日のIMは、板倉実行委員長を初め、会員の皆様の多大なご協力により、大きな混乱もなく無事に終了することができました。本当にありがとうございました。

今年度、当クラブとしては、唯一の一大イベントであったと思っていますところでもあり、ホッとしているところです。

早いもので、私の年度も、残り4ヶ月を切りましたが、3クラブ合同の例会が2回とローターアクトとの例会が来週となっていることから、単独例会は、12回余りとなってしまいました。

残すところは、僅かとなりましたが、全力で頑張りますので、今後とも宜しくお願い致します。

本日、ゲストの水藤様には、「マグニチュード9 東日本を襲う」と題して、卓話をいただくことになっておりますので、何卒宜しくお願いします。

本日は、プログラムも立て込んでいるようですので、以上会長挨拶といたします。

ありがとうございました。

会務報告

西田幹事

・帯広東RC、3月20日(火)は祝日の為休会とします。

・帯広東RC、夜間例会(RAC合同)開催のご案内

日時 平成24年3月13日(火) 18時30分

場所 帯広ワシントンホテル

・帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 平成24年3月27日(火) 18時30分

場所 幕別パークホテル悠々館

ニコニコ献金

宮前親睦委員

- 吉村会長 先日のIMは、お疲れ様でした。ご協力有難うございました。
- 西田幹事 ゲストとして日大校友がいらして頂いたのに出席会員が少なく申し訳ありません。代表してお詫びします。
- 加藤昭治会員 IMにご協力頂き有難うございました。
- 上野会員 幕別町生まれで、昭和歌謡の大作曲家(りんごの歌)で有名な万城目 正の歌を歌う会を4月25日開催します。宜しくお願いします。
- 加藤雄樹会員 今朝、大雪の覚悟で早起きしましたが、小雪だったのでニコニコします。
- 高橋会員 今日は、卓話の担当委員会です。宜しくお願いします。
- 久保会員 水藤さんの卓話を一ヶ月間心待ちにしておりました。
- 深沢会員 今日は私の亡き夫との結婚記念日、38回目を迎えるはずでした。
- 梶川会員 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。
- 鎌田利道会員 誕生日に記念品を戴き有難うございました。
- 伊藤会員 IM有難うございました。



3月結婚記念日を迎える方

深澤親睦委員長

西 藤	亨 会員	昭和37年3月25日
伊 藤	克 美 会員	昭和39年3月17日
石 川	博 機 会員	昭和43年3月8日
板 倉	利 男 会員	昭和44年3月24日
梶 川	融 会員	昭和47年3月17日



3月誕生日を迎える方

鎌田利道	会員	昭和12年3月10日
金尾幸	会員	昭和15年3月28日
板倉利	会員	昭和17年3月5日
曾根一	会員	昭和26年3月11日

バースデイソング

乾 杯

福岡会員



出席報告

久保出席委員

■第1321回例会

会員数39名 当日出席者26名
メイクアップ3名 合計29名
出席率78%

■第1322回例会

会員数39名 当日出席者27名
メイクアップ1名 合計28名
出席率80%

■第1324回例会

会員数39名 当日出席者20名



プログラム

高橋出席・プログラム委員長

会員卓話 防災まちづくり研究所 代表 水藤恒彦 様

マグニチュード9 東日本を襲う



皆さんこんにちは、今日講演
できることは大変光栄に思っ
ております。

さて、あの震災から、一年を迎えます。昨年8月大変残念に思う事がありました。

京都の大文字焼きに陸前高田市から送られた薪が送り返されました。国内で2、3の自治体が瓦礫を受け入れてますが、全

国の自治体が引き受ければ半年で無くなると言われています。

よく絆と言われますが私は全然絆じゃないと思っています。今回の震災はマグにチュード9です。世界で4番目の規模です。最大はチリの9.5で日本の反対側で起き、津波で日本人150人が亡くなっております。次は9.3のインドネシアで30万人が亡くなっています。そしてアリューシャン列島の9.2と続きます。

阪神大震災は7.3で今回の震災はこの1500倍の威力が在ります。

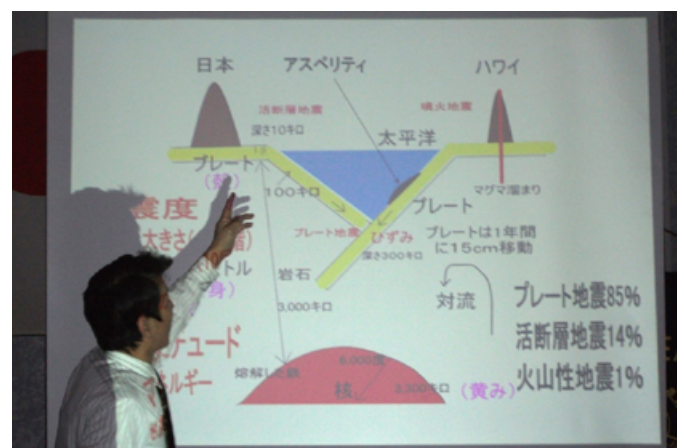
この130年でわが国で3度の大地震が起き、世界的にも中国、ハイチ、トルコ等でも大地震に見舞われており、歴史上大変な活動期に入っていると思われます。

過去三陸では、震度 2 でも津波で 2 万人が亡くなった事があります。先人たちは、色々な教訓を残しています。こより低地には家を建てるな、人にかまわずまず自分を守れてんでんこ、と言っています。今回学校被害では、8 割の小学生が亡くなった所と全員が助かった所がありその差は、日頃の教育と訓練でした。阪神では震度 7 で 6 千人が死にましたが今回東北の栗原市は死者 0 倒壊家屋 2 でした。何故こんなに違うのか、栗原市は過去の教訓から、住居の耐震補強、家具の固定、防災訓練、家族地域の助け合いを進めて来ました。これ程の違いが出ます。

山でも津波が起きます。地震によりダムが決壊し河川に沿って町村を襲います。

鉄は錆びコンクリートは劣化します。地震による山崩れが起きると、湖になだれ込むと水があふれ出します。糠平湖の水量は2億トンです。

地震のメカニズムは生まれては沈むプレートの動きにあります。日本は大きなプレートが沢山集中し沈み込む位置にあります。陸地面積は世界の4百分の一ですが、地震のエネルギーは世界の1割が集中しています。大震災では短時間に多くの人々が亡くなります。防災、減災の為には家族、地域の協力が重要です。公助はすぐ来てはくれません。寒さ対策や簡易トイレの準備も必要です。原発の処理、瓦礫の撤去等大変な時間を必要とします。



次週プログラム予定

・3月13日（火）RAC合同例会
（新世代。ローターアクト委員会）